

2008年  
2月15日  
No.38

# さざなみ

〒520-0043  
大津市中央1丁目5-25  
小堀マンション2030号室  
**さざなみネット**  
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)  
TEL・FAX 077-522-7868

## 「さざなみ」編集部からのお願い 職場・暮らしの声をお寄せください

さざなみネットは、毎月執行委員会を開催し、活動の報告や銀行・職場の状況などについて協議し、仲間の声を中心にして機関紙「さざなみ」の編集方針を話合っています。

機関紙「さざなみ」は、みなさんから寄せいただいた身近な職場や暮らしの声のおかげで、「職場の状況がわかる機関紙」「読む気が起きる機関紙」として、金融労連や日本機関紙協会の機関紙コンクールにおい

て入選や佳作に選ばれました。

職場や毎日の暮らしの状況も厳しくなっています。

「こんなことが起きている」「こんなことを知りたい」何でも結構ですので、みなさんの声をお寄せいただきたく、よろしくお願いします。



## 非正規労働者 1726万人（労働者全体の34%）に急増 人間らしく働きたい 貧困撲滅の春闘始まる

ここ10年ほどの間に労働者の労働と生活は急速に悪化し、年収200万円以下の労働者が1000万人を超えています。

90年初頭にバブルが崩壊して以降、日本経済は長期不況の時代に入り、大企業を中心に大規模なリストラが強行されました。

95年に日経連は、「新時代の『日本の経営』」という財界の労働戦略を発表し、①今後各企業が本格的にリストラをすること、②これまでの年功賃金制・終身雇用制を縮小・解体して、成果主義と非正規雇用を各企業が本格的に採用することを提言しました。

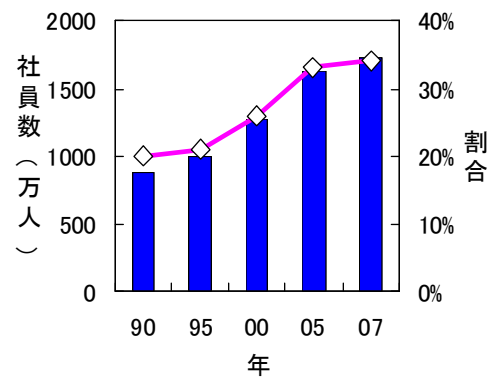
こうして90年代後半以降、各企業で正規雇用から非正規雇用へのおきかえラッシュが進められ、非正規の労働者は90年の881万人（労働者全体の20%）から2007年には1,726万人（34%）と急増

しています。（下のグラフ）

こうした労働者の存在が、おもりのようになって、労働者全体の賃金・労働条件を切り下げる圧力となり、状況が急速に悪化しました。

いま、人間らしく働きたいという願いにもとづいて、状況悪化と貧困打開を求める春闘が始まっています。

雇用者のうち非正規社員の数と割合



### 職場の声

生活保護費より  
少ない給料

春闘学習会で、東京都の生活保護給付額が、4人家族で約35万円と聞き驚きました。現在我が家は、5人家族で税込み28万5千円、手取りで約24万円の給料だからです。

私は、大学を卒業し、勤続3年、課長を務めていましたが、55歳になり専任行員になりました。

まともにも働いても  
赤字続き

まともにも銀行に働いていても、生活保護給付費以下の給料という実態を、銀行は始め知りませんでした。考え方として「望ましくない」と答えながら、後には「最低賃金はクリアしている」と答えています。

何とかならないと、現状では、赤字続きです。

